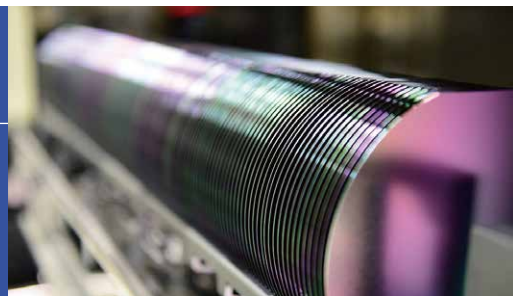




フレキシブルな生産体制で歴史ある技術を武器に 岡山・鹿児島から世界へ

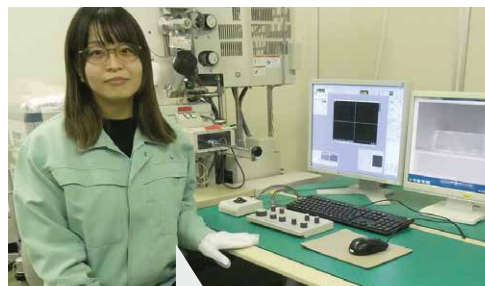
国内一貫生産による高品質なサービスを提供するウェハーファウンドリメーカーです。ニッチなアプリケーションや市場向け製品に焦点を当て、小口径(5・6インチ)を強みとし少量多品種にも対応するフレキシブルな生産体制や大手半導体企業との差別化を図ったビジネスモデルで高品質な製品を供給しています。



製品技術部ダイオード技術課 金子 美貴さん:2018年入社(新卒) 島根大学(物質化学科)

■入社のきっかけ

半導体に興味を持ったのは、大学時代の材料化学の授業で半導体を学んだことがきっかけです。地元でもある岡山県で就職したいと思い、様々な技術系の仕事を探す中で、フェニテックに出会いました。業界的にも女性エンジニアは少数ですが、実際に会社の人と話をする中で、先輩社員たちの人柄や職場環境に惹かれ、フェニテックに入社しました。



■現在の仕事について

ダイオード製品の量産における品質改善と生産効率向上や新規開発を担当しています。品質改善の面では、不良品や不具合が発生した際に、その原因を突き止め再発防止策を講じています。生産効率改善の面では、使用可能な装置を増やし工場の生産量向上を図っています。エンジニアの仕事は、改善案の検証実験を自ら設計し、評価まで行うことができるため、クリエイティブな側面があります。そのため、目に見える成果が得られ達成感ややりがいを感じています。



■半導体業界を選択して良かったこと

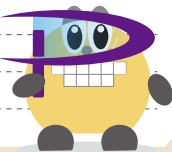
半導体業界は、今後も成長していくという将来への希望感があります。色んな人が使う身近な製品の中に、自分が仕事で関わった製品が入っていることにやりがいを感じており、この業界を選択して良かったとも思います。

会社のよいところ

働きやすい環境と自分の意見が仕事に反映されやすい点です。特に自分で考案した結果をもとに実験を行うことができることはやりがいにつながっています。また、福利厚生として自己啓発や学びに対する支援も充実しており、社員の成長を応援してくれる職場です。

後輩へのメッセージ

この機会に、少しでも半導体に興味を持ってもらえると嬉しいです。私たちの生活を支える半導体業界には多くの企業が存在するため、どのように企業研究を進めたらいいか悩むことがあるかもしれません。そのような場合には、実際にインターンシップなどを通じて職場の雰囲気や仕事内容を知ること、自分がどのように働きたいのかをイメージしてほしいと思います。



【採用担当者より】長く働いている社員が多いことから、離職率が低く、長く同じ会社で働きたい方に向いている会社だと思います。会社毎に良さが違うので、インターンシップや会社説明会を通し、職場の雰囲気や社員の様子など、ネットでは得られない情報を知ってもらえたらと思います。半導体関連事業の中でもファウンドリ事業に興味のある方は是非ご応募ください！

半導体前工程のウェハープロセスを専業としており、自社開発品サービス(ODM)とファウンドリサービス(ウェハー受託生産(OEM))を行っています。パワー半導体のほか、次世代半導体のSiC(シリコンカーバイド)を材料とするSBD、MOSFETなど、サステナブルな社会の実現に向けたデバイスの開発を行っています。



企業情報

所在地:岡山県井原市木之子町6833番地
設立年月日:1968年10月
代表者:代表取締役社長 石井 弘幸
資本金:16億円
従業員数:723名(2024年4月時点)